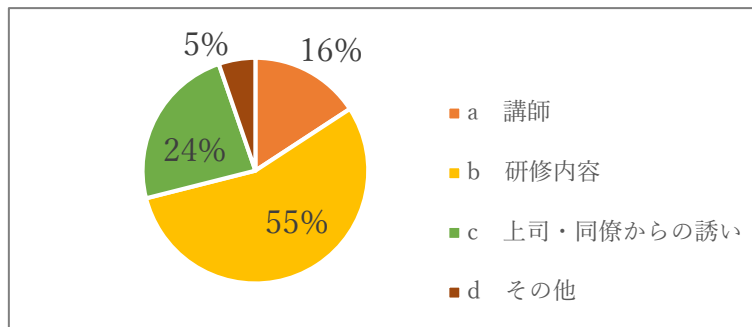


国立大学図書館協会東北地区協会 平成 30 年度職員研修
「教える」ライブラリアンのスキルアップ講座
参加者アンケート結果報告書

『固定観念からの脱出 ～まずは「ツカミ」から～』

- 実施 日：平成 31（2019）年 2 月 1 日（金）11:00～16:05
- 講師 師：図書館サービス計画研究所 代表 仁上 幸治氏
- 会場 場：東北大学附属図書館 農学分館
- アンケート回収枚数：31 枚（回収率 100%）

1. この研修に参加されたきっかけは、何ですか。（複数回答可）



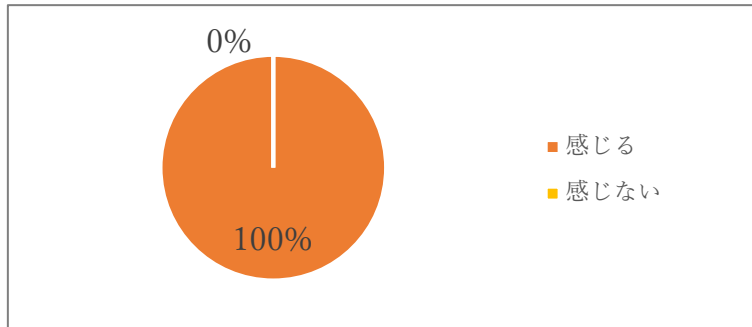
※割合の母数は有効投票数で算出／小数点以下を四捨五入（以下のグラフも同様）

《自由記述》

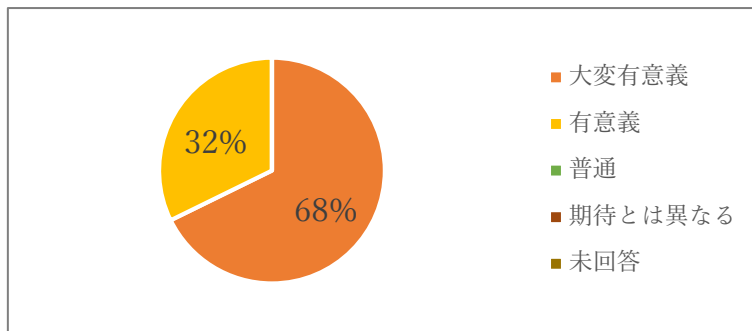
- ・ 講習会の経験がなく、今後の参考のため

2. 本日の研修についてお尋ねします。

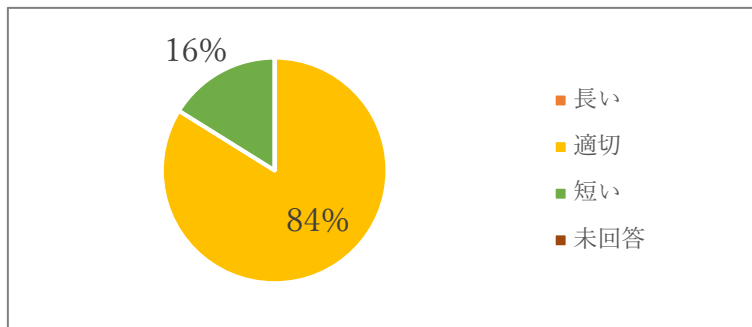
1) 内容は必要性を感じるものでしたか。



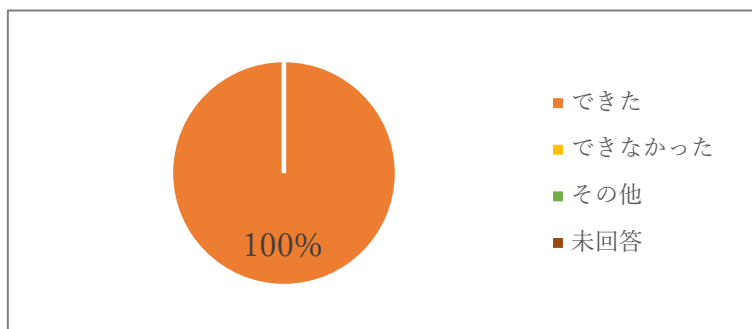
2) 研修の内容について、満足度をお聞かせください。



3) 時間の長さはいかがでしたか？



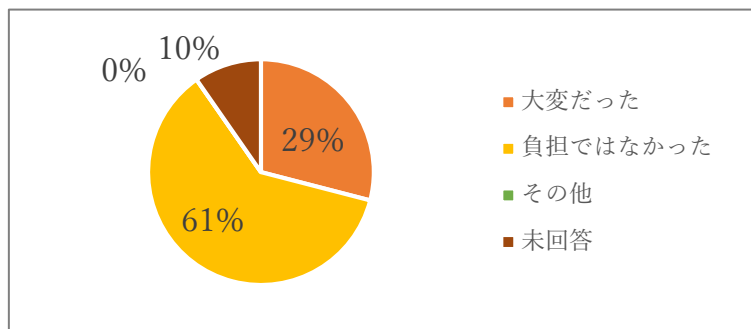
4) 内容を理解できましたか？



5) その他（具体的に記述ください）

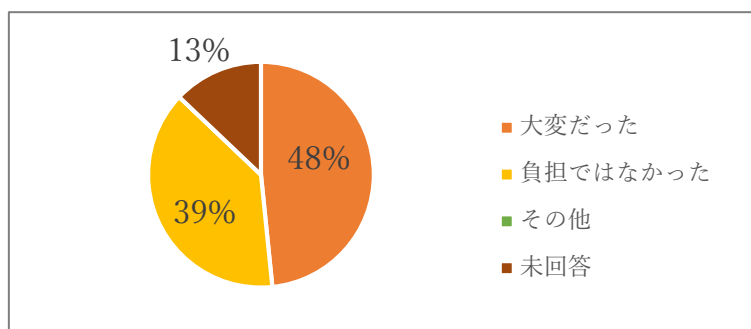
- ・ 思い込みをなくしてみる。ということ自体が自分では難しい！ と思っていましたが、できるところからやれば良いのだ、と思いました。ツカミの大切さ、印象づけの大切さを学びました。
- ・ アイスブレイク等の導入がもう少しあると能動的に参加できたかもしれない。
- ・ 図書館員は「サムイ」と思われるのを嫌うので平調なオリエンになりやすいのかもしれない。大学の事務員も学生からよく思われているとは言い難い印象がある。
- ・ いま情報量で頭がいっぱいなので整理したいですが、固定観念はくずしたいです。利用者の立場に立ったオリエンテーション、ということ当たり前だが改めて考えた。
- ・ 本当に目から甲羅でした！ 実践できるよう日々精進していきたいです。ありがとうございました。
- ・ CM のたとえば分かり易くて、イメージしやすかった。実際に行うとなると難しそうですが。

3. スタッフ事前アンケートについてお尋ねします。



※スタッフ事前アンケート実施期間 2018 年 12 月 20 日～2019 年 1 月 11 日

4. 講師事前アンケートについてお尋ねします。

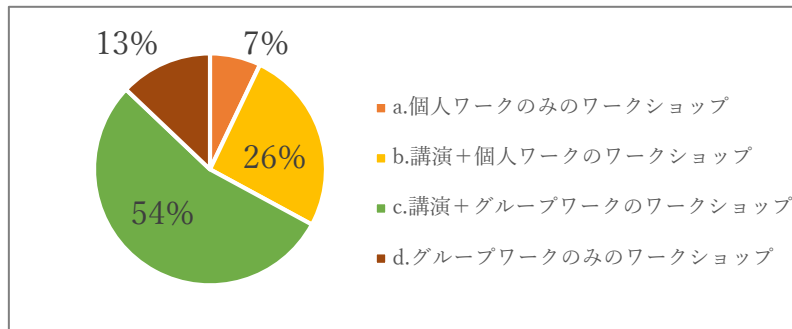


※講師事前アンケート実施期間：2019 年 1 月 15 日～1 月 22 日

《自由記述》

- ・ 期間が少し短かったです。
- ・ もう少し早いタイミングで案内してほしい。

5. 下記 a～d の選択肢の内、今後このワークショップに期待するものに、1～3 まで順位を振ってください。

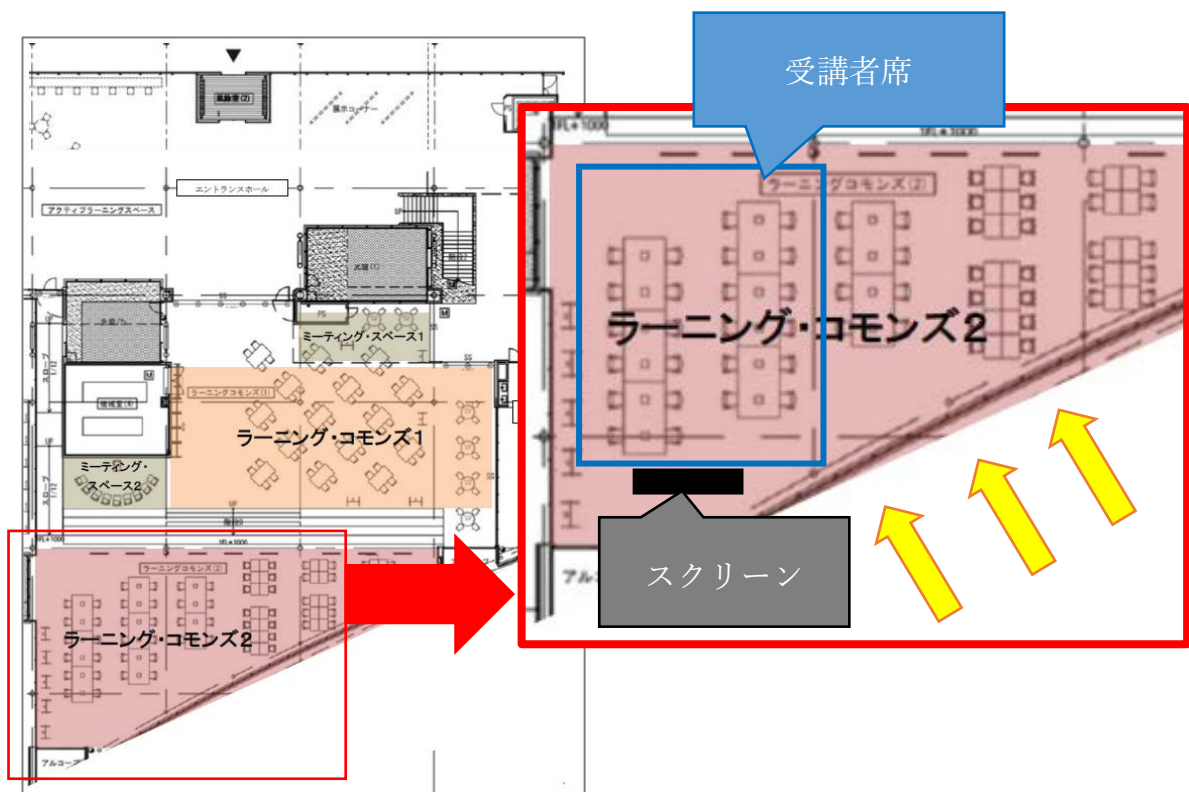


※第一希望を 3 点、第二希望を 2 点、第三希望を 1 点とし各項目の合計点を算出／母数は総得点

6. 今回初めて農学分館での研修となりましたが、会場についての所感をお聞かせください。

- ・ 迷いました。(自分のせい)
- ・ こういう研修がないと来る機会がなかったと思うので、今回来られてよかったです。
- ・ 初めて来ることができてうれしい。(いろいろな図書館を見学できる、とてもよい機会)
- ・ とてもきれいでうらやましいです。木が多く使われているところに、あたたか味を感じます。
- ・ 照明でスライドがぼんやりしていて見づらかった。会場は遠いように感じるが、開放的なスペースで普通の会議室でやるよりはよかったです。
- ・ 環境が整っており、非常に学びやすかった。
- ・ 新しい施設で良かったと思う。
- ・ 開放感があり、感じの良い場所でした。
- ・ とてもきれいで、アクセスもよくてよかったです。
- ・ キレイで、くつろげます。
- ・ 開放感のある会場で、グループワークをしやすくて良かった。
- ・ 開放感があり、明るい印象。
- ・ 初めて入りましたがとてもきれいで居心地よかったです。ただしパワポが見づらいところがありました。画面の設置位置でしょうか？
- ・ 快適でした。図書館の方に音もれがしなかったかだけ心配でした。
- ・ 席の場所が悪かったのか、逆光でスクリーンがほとんど見えませんでした。当日の天気なども影響するかも知れませんが、事前に確認して、配置を考えた方が良いかなど思いました。
- ・ 良いが、まぶしかったので逆向きだといい。
- ・ いつも本館なので、農分に来る機会ができてよかったです。広くて明るくていいところでした。
- ・ 地下鉄で来られるのが良かった。

- ・ 広い空間でたくさんの意見が飛び交う有意義な研修でした。
- ・ オープンスペースでグループワークがしやすかったです。
- ・ 駅から近くてよかったです。少し寒いですが。
- ・ 駅から近くて便利でした。
- ・ スライドが見えやすいよう少し工夫が必要。
- ・ 開放的で素敵な所でした。
- ・ 駅からも近いので参加しやすいかと思われました。

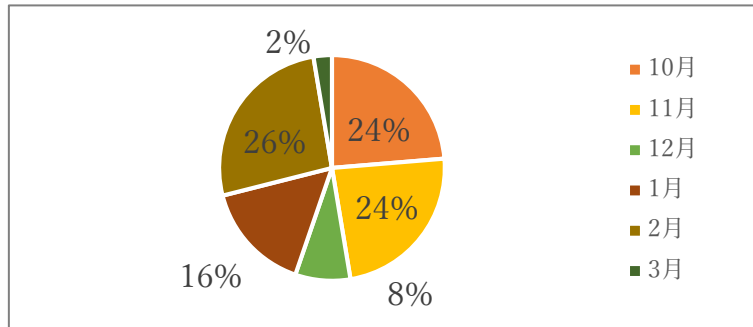


※フロア案内：<http://www.library.tohoku.ac.jp/agr/facility.html>

※図は講演・WS 実施位置

7. 開催日時についてお尋ねします。

1) 開催時期は、いつ頃が望ましいですか。



2) 開催時間についてお尋ねします。11 時開始～16 時終わりの昼食をはさむスケジュールでしたが、参加に不都合はありませんでしたか。

- ・ 大丈夫です／ちょうどよい／特になし (全 18 件)
- ・ どちらかといえば、午後のみの方が参加しやすい。
- ・ 特に不都合はありませんでした。ランチミーティングもよかったです。
- ・ 朝ちょっと中途半端な時間かもしれないです。
- ・ 時間をかけてグループワークをできたので良かった。
- ・ スケジュールよりも、次々と時間が遅れていくのが気になりました。
- ・ 午後から開始していただく方が助かります。

8. 本日のワークショップへの意見・感想等をご自由にお書きください。

- ・ 楽しかったです。
- ・ とても充実した研修でした。「受講する側」にまわって感じたこととしては、「真剣に一生懸命参加する」ことと「リアクションがあること」は必ずしも一致しないのだな、ということ。(自分、楽しく参加していましたが、コメントはしなかったので) 学生のリアクションがなくてもめげなくていいのだなと思えた。
- ・ (東北人の?) ギアの入りが遅いのは本当に申し訳なかったです。失敗してもいいから、言ったりやったりすることが重要と思いました。
- ・ 日頃の反省がたくさん見つかったので、今後ガイダンスなどのやり方を見直したい。
- ・ 大学図書館勤務ではないので場違いと思いながら参加したが、“プレゼン”という観点から、学ぶことの多い内容でした。参加させていただいてありがとうございました。
- ・ すべての話し方、発表の仕方が参考になった。
- ・ 少しずつでもぜひ実践にとり入れたいと思いました。
- ・ 大変、勉強になりました。
- ・ 研修の仕方を学ぶ機会はとても貴重で大変よかった。スキルアップと、固定観念を捨てるが必要だと実感した。

- ・ もりだくさんでした。ありがとうございました。
- ・ グループワークへの時間が少したりなかった。
- ・ 身につまされる内容。グループワークで大変刺激を受けました。ご案内いただきありがとうございました。
- ・ ヒントがたくさんあったので、実践していきたいと思います。ありがとうございました。運営メンバーの方にも感謝します。
- ・ 講演もワークショップのテーマもボリュームがありましたので、時間が不足していたように感じました。
- ・ 論文を読んだときにはツカミといっても……と思ったが、自班・他班の発表をみて茶番だとバレバレでも、聞いている割にはそこまで抵抗はなく、あきなくて良いなと思った。
- ・ 自己紹介で緊張がとけ次の話し合いがスムーズになってよかったです。
- ・ 相変わらず良かったです。
- ・ 「研修のための研修」をもっともっと開催希望です。
- ・ 実際にスライドを作ってプレゼンまでのストーリーを考えるのがたのしく、一部の講演を聞いた後だったので、いろいろ考えるのが良かったです。
- ・ 大変おもしろかったです。グループ活動を通して感じましたが、やはり 1 人だけでは限界があります。協力しあいながらの取組みが重要と感じます。
- ・ 変えようと思えば、変えられる！ ということを実感しました。
- ・ 楽しみながら学ぶ、この様に出来ると良いと思いました。
- ・ 図書館についてはまだまだ勉強中ですが、これまでの経験が活かせることもたくさんあると感じました。自分が講習会をすることがあったら生かしたいです。
- ・ 伝えるには時間は関係ないのだと感じた。工夫してこれからも講習会にいどみたい。
- ・ 午前みの参加とさせて頂きました。

9. 今後学んでみたいテーマがありましたら、ご記入ください。

- ・ 図書館の蔵書検索
- ・ 自分ブランディング、容姿の TPO、話し方
- ・ 空間デザインについて
- ・ ストレス対応
- ・ (職員) 研修マネジメント
- ・ 具体的なレファレンス…etc.
- ・ パラグラフライティングについて、スタイリングについて
- ・ オリエンテーションに対する要点の盛り方のコツや話のツカミ等の作り方のおすすめ等ありましたら学んでみたいと思います。

(記録：小山 和憲 (福島大学附属図書館) / 2019.02.26)